

表 6 2

生活程度の変化と調査時の評価

		調査時の評価				合計
		- 上 - 1	2	- 中 - 3	- 下 - 4 + 5	
導 入 の 変 化 と 調 査 時 の	向上	6(5.3)	5(4.4)	4(3.5)		15[13.3]
	維持	10(8.8)	17(15.0)	23(20.4)	2(1.8)	52[46.0]
	低下		4(3.5)	22(19.5)	20(17.7)	46[40.7]
合計		16[14.2]	26[23.0]	49[43.4]	22[19.5]	113[100.0]
透析歴1年未満を含む合計		16[13.3]	27[22.5]	50[41.7]	27[22.5]	120[100.0]

注 1) 変化と現在の生活程度より、点線で示した5つに類型化した。

すなわち、向上・中以上群 (15, 13.3%)、不変・中以上 (50, 44.2%)、不変・下 (2, 1.8%)、低下・中以上 (26, 23.0%)、低下・下 (20, 17.7%) である。

注 2) () は、透析歴1年以上の者 (113人) に対する%である。